

異年齢グループの学び

第1回 藍東ジョイントスクール（仮称）

○テーマ：互い違いを認め合い、みんなが幸せになる時間を創る

○日時：令和7年6月25日（水）1～3時間目

○日程

時 間	内 容	ねらい
8：30～8：45	自己紹介 自分をお菓子で例えると	活動する仲間を知ることができる。
1時間目 8：45～9：30	フリースタイルプロジェクト 【学活】	みんなが幸せになる活動を対話により生み出し実行したり、幸せを観点に活動を見直したりすることができる。
2時間目 9：40～10：25	哲学対話【道徳】 「どう説く？ミーティング」	正解のない課題について、異年齢の仲間との対話を通して、多様な見方で受け止めたり考えたりすることができる。
3時間目 10：35～11：20	異年齢の学び合い【数学】 「数学（予習・復習）」	自律して学ぶ中で、わからないことを聞き合ったり、チームで課題解決したりすることができる。
4時間目 11：30～12：30	本活動について、校長より説明 質疑応答	

基本的な哲学対話のルール

（子ども向け・中高生向け）

- 何を言ってもいい（ただし、人を傷つけない）
 - どんな意見や疑問も大切。間違いはありません。
 - ただし、相手を馬鹿にしたり、否定したりしない。
- 人の話を最後までよく聞く
 - 話の途中でさえぎらない。
 - 内容だけでなく、「なぜそう思ったのか」まで大切に聞く。
- わからないことはわからないと言っている
 - わからないことから考えが始まる。
- 意見は変えてもいい

- 話しながら気持ちや考えが変わってもOK。

- 理由を考える／理由を言うしてみる
 - 「なぜそう思ったのか」を言葉にしてみる。
 - 考える手がかりになる。
- 問いを大切にする
 - 答えよりも、よい問いを立てることが大事。
- みんなで考える
 - 勝ち負けではなく、一緒に「考える」ことを目的にする。